



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

【緊急警告】

2021/7/30

加熱式タバコの詭弁・ウソにだまされないようにお願いします。

- 燃やさなくても、多数の発癌物質・有害物質が出てきます。加熱式だけに出てくる物質もあります。
- ニコチン以外の有害物質の量が 10 分の 1 に減っても健康被害はほとんど減りません
- 加熱式タバコに同様に含まれるニコチンはがん、心臓病、呼吸器疾患、免疫低下などをもたらす万病のもとです
- タバコ産業の**詭弁・ウソ**に惑わされないように、お願いします

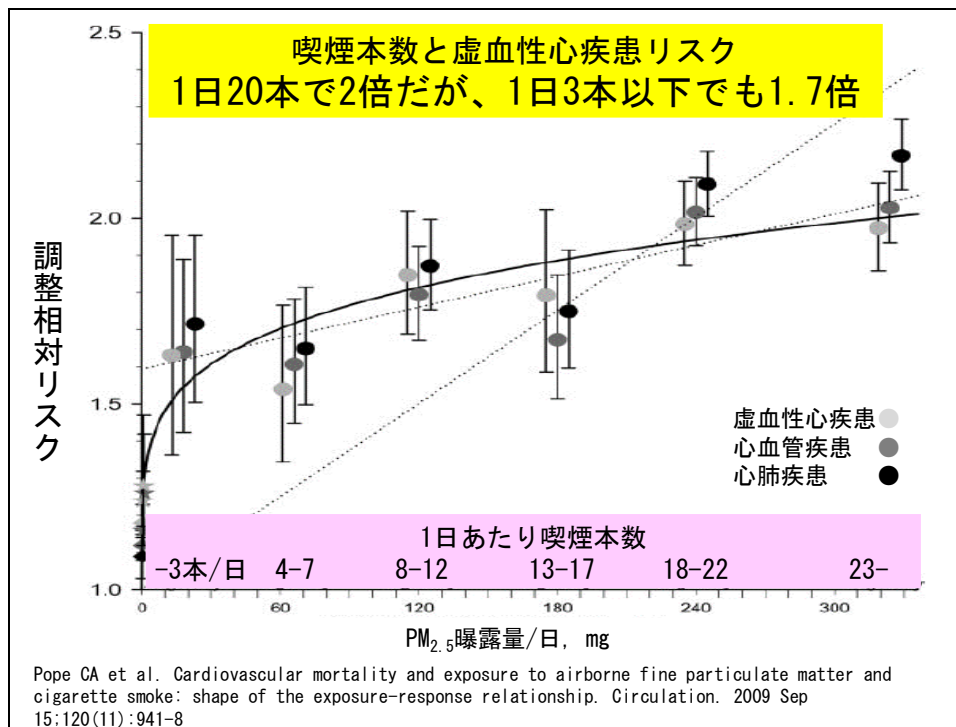
一般社団法人 日本禁煙学会 理事長 作田 学
理事 松崎道幸

1. アイコスの主流煙でニコチン、メントール、グリセリン、アセトアルデヒド、ジアセチル、アクロレイン、グリシドールが検出され、副流煙にもこれらの物質に加えてベンゼンなど 33 種類の物質が特定されました。これらの物質の中で、アセトアルデヒドは明白な発がん性物質であり、ジアセチルは呼吸器疾患を引き起こすことが知られています。アクロレインには強い毒性があり、グリシドールには発がん性があります。量は主流煙のほうが多いですが、アイコスの副流煙にもアセトアルデヒド、呼吸器に害を及ぼすアセトン、劇物に指定されている 2-ブタノンなどが含まれていました。

Lucia Cancelada, et al., "Heated Tobacco Products: Volatile Emissions and Their Predicted Impact on Indoor Air Quality." Environmental Science & Technology, Vol.53, 7866-7876, 2019

2. 「加熱式タバコ」アイコスのメーカー、フィリップモリス社は、アイコスは燃焼でなく加熱製品なので、紙巻きタバコに比べてニコチン以外の有害物質の量が大幅(10 分の 1 程度)に減るから、健康被害も大幅に減るというCMを主要新聞に大々的に出しています。しかも「燃焼による煙」がなく、ニコチンだけなら病気にならないという印象操作をしています。これは**ウソ**です。

3. 【その証拠1】「有害物質の量」を 10 分の 1 に減らしたからと言って、病気がそれに応じて 10 分の 1 に減ることは全く期待できません。紙巻きタバコでは、喫煙本数を 10 分の 1 程度(20 本/日から 3 本以下)に減らしても、心臓と肺の病気のリスクはほとんど減らないことが証明されています。



4. 【その証拠2】 フィリップモリス社の加熱式タバコ製品「アイコス」を使用すると、紙巻きタバコとほぼ同じ量のニコチンが体に入ります。今回のフィリップモリスの広告では、ニコチンだけなら、健康被害を心配する必要がないという趣旨の主張をしていますが、ニコチンは、からのほとんどの臓器に有害であることが様々な調査研究で示されています。煙がなくとも、ニコチンが体に入るだけで、健康に大きな悪影響がもたらされます。

ニコチンの有害作用

(参考: Mishra A, et al. Harmful effects of nicotine. Indian J Med Paediatr Oncol. 2015 Jan-Mar;36(1):24-31)

病気の種類	ニコチン投与の影響(臨床データ、細胞生物学的実験、動物実験など)
ニコチン依存症	ニコチンはコカイン、ヘロインに匹敵する強力な依存性薬物である(米国公衆衛生長官 2010 年)。紙巻きタバコから加熱式タバコにスイッチした人々の7割は紙巻きタバコ喫煙も続けており、「ハーム・リダクション」でなく「ハーム・メンテナンス」となっている
ニコチンとがん	ニコチンが nAChRs を刺激して、がん細胞の発生と増殖をもたらす。ニコチンは体内でタバコ特異的ニトロソアミンなどの発がん物質に変化する。がん組織の血管を増やして増殖と転移を引き起こす。がん細胞の生存期間を延ばす。他の発がん物質との相乗効果によって発がんまでの期間を短縮する。(ヒト・動物細胞実験など)
ニコチンと肺がん	ニコチン投与→肺がんを発生させ、増殖と転移を進める(動物実験)
ニコチンと肝がん	ニコチン投与→肝細胞のがん化促進。抗がん剤の効果低下(ヒト肝がん細胞実験)
ニコチンと胃がん	ニコチン投与→胃がん細胞の増殖、転移促進(ヒト胃がん細胞実験)
ニコチンと膵臓がん	ニコチン投与→膵臓がん発生、転移を促進、抗がん剤の効果抑制(動物実験)
ニコチンと乳がん	ニコチン投与→乳腺細胞のがん化促進(ヒト乳腺細胞実験)

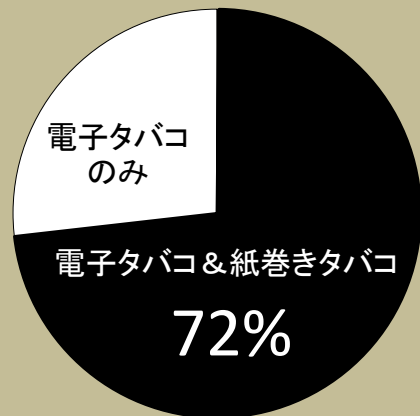
ニコチンと心臓血管疾患	ニコチン投与→心拍数増加、血圧増加、皮膚と心筋の血流減少、心機能低下、ニコチンガムでも冠状動脈血流低下、血流依存性血管拡張反応低下、狭心症・心筋梗塞リスク増加。動脈硬化プラーク増加、動脈閉塞促進。(臨床データ多数)
ニコチンと呼吸器疾患	ニコチン投与→肺の弾性繊維を減らし肺気腫化を促進、副交感神経を刺激して気管支収縮・気道抵抗増加→呼吸困難
ニコチンと消化器	ニコチン投与→胃酸分泌増加・粘膜血流低下・消化管運動低下→逆流性食道炎・胃潰瘍増加。ピロリ菌除菌率低下
ニコチンと免疫	ニコチン投与→リンパ組織に対する抗原および受容体からの情報伝達を阻害→免疫反応を低下させる。免疫記憶を持つT細胞数を低下させる。侵入した結核菌を処理する食細胞機能を妨害する。炎症部位への線維芽細胞と炎症細胞の集積を阻害→創傷部位の上皮化と細胞接着を阻害して創傷治癒を遅らせる。ACTH分泌を阻害→免疫反応を低下させる。(ヒト・動物細胞実験、臨床データなど)
ニコチンと眼	ニコチン投与→加齢性黄斑変性症促進(ヒトの臨床データおよび動物実験)。糖尿病における白内障増加(動物実験)
ニコチンと腎臓	ニコチン投与→COX-2を誘導→糸球体の炎症と尿管閉塞をもたらす。血圧の変動から腎組織を保護する機能が低下する(ヒト・動物細胞実験など)
ニコチンと男性生殖機能	ニコチンが酸化窒素産生を阻害→陰茎海綿体の動脈血流増加を阻害→インポテンス増加。精細管委縮・精子量減少。テストステロン合成阻害。(臨床データ・実験データ)
ニコチンと女性生殖機能	ニコチンによりエストロゲン低下→排卵低下、月経不規則化、不正出血、卵胞刺激ホルモン増加。ニコチン投与→卵子変形。卵成熟障害、不妊リスク増加。妊娠中のニコチン投与で胎児成長阻害、低体重出生増加(臨床データ、動物実験)

5. 【二度あることは三度ある】昔から、タバコ会社はニコチン依存症の消費者をつなぎとめるために、「フィルター付きタバコはフィルターなしタバコより害が少ない」、「低タールタバコは高タールタバコより害が少ない」という宣伝を行ってきましたが、今ではそれらがすべてウソでした。「加熱式タバコ(アイコス)は燃焼によるタバコ(紙巻きタバコ)より害が少ない」というCMも、ニコチン依存症の顧客に引き続き、わが社の製品を使ってほしいという3度目の戦略です。

タバコ産業の主張	科学的調査の結果
フィルター付きタバコはフィルターなしタバコよりずっと安全だ	ウソ
低タールタバコの方が高タールタバコよりずっと害が少ない	ウソ
加熱式タバコ(アイコス、プルームテックなど)の方が紙巻きタバコよりずっと害が少ない	証明されていない

6. 【デュアルユース】フィリップモリス社は、自社の顧客に対して、紙巻きタバコ使用をきっぱりやめて、「より安全な」アイコスなどの加熱式タバコへのスイッチを「奨励」していますが、リアルワールドでは、フィリップモリス社が提案する「ベターな選択肢」に反して、極めて多くの人々がシガレットと加熱式タバコの両刀使い(デュアルユース)に陥っているのが実情です。

加熱式タバコあるいは電子タバコ使用者の72%は
紙巻きタバコも吸っている



Tabuchi T, et al. Heat-not-burn tobacco product use in Japan: its prevalence, predictors and perceived symptoms from exposure to secondhand heat-not-burn tobacco aerosol. *Tob Control*. 2017 Dec 16

そして、デュアルユースは、紙巻きタバコ単独喫煙より有害な事が示されています。

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33857396/>

<http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/essay/20210426.pdf>

「若者の場合、まず電子タバコに手を出し、その後紙巻きタバコ喫煙も始めるというゲートウェイ効果がもたらされたのだろう。大人は禁煙しようと思って電子タバコにスイッチしたが両方ともやめられなくなっているものと思われる。」(クリシャ・レディら、*American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine*)

7. タバコ産業には、まやかしの広告はやめ、喫煙者に禁煙を促すために、喫煙と受動喫煙の害の真実の広告をお勧めします。

「吸っていない人は吸い始めない、喫煙している人は禁煙する、それが最善の選択です。」とまで、言っているのですから。